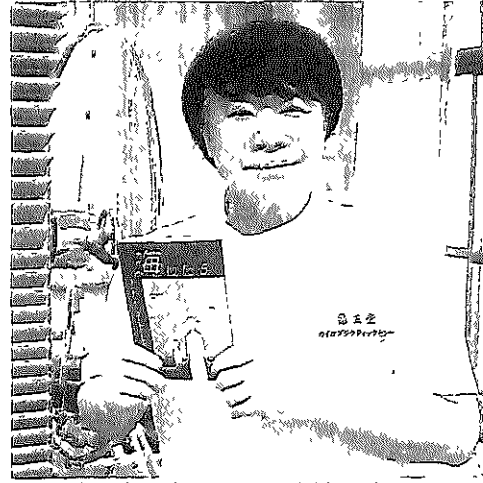


# 多治見でカイロプラクティック35年 安達さんが小説出版



本を手にする安達さん＝多治見市明和町で

## 伝承医学知って

多治見市で手技療法「カイロプラクティック」の普及に三十五年携わってきた安達和俊さん(モ)が、世界各地に伝わる伝承医学に親しんでもらおうと小説「海わたる」を自費出版した。

米国発祥のカイロプラクティックは、体のゆがみを直すことによって神経の働きを回復させる身体矯正。安達さんは大学在学中に出合い、高校などで社会科学教諭をした後、米国カリフォルニア州のクリブランドカイロプラクティック医科大で博士号を取得。一九八九年に同市明和町に「醫王堂カイロプラクティック」を開設した。

物語は幕末から明治初期が舞台。主人公の「海わたる」が大陸に渡り、その土地でインドのアユルベータや中国の伝承医学など、民族に伝わる医学療法に触れ、成長する姿を描いた。

執筆の動機は、「日本国内に法制度はなく、きちんと学んでいない人による間違ったカイロプラクティックが広まっている」と危機感を抱いたこと。「伝承医学をきちんと知ってほしい」と強調する。四六判二百六十五頁。税別千五百円。多治見市本町の「ひらく本屋」か、インターネットのアマゾンで購入できる。(渡辺真由子)

中日新聞  
2019年11月23日